

玉島スクールサポーターだより【No.111】平成28年9月

発行：玉島警察署生活安全課 Tel 086-522-0110（内線268）

子ども被害の犯罪及び不審者情報の認知状況（平成28年1月～8月）

【岡山県下の状況】

1 事案別認知状況

（以下の数字については、全て件数を示す）

犯 罪	不 審 者 情 報					総 計
	わいせつ	つきまとい	声かけ	その他	小 計	
暴行・傷害、性犯罪、 迷防条例違反等 32	149	86	142	163	540	572

- 子ども被害の犯罪及び不審者情報の認知状況は、572件です。
- 内訳は、暴行・傷害など犯罪として認知したものが32件、声かけなどの不審者情報として認知したものが540件となっています。
- 平成28年中、8月までの1日当たりの認知件数は、約2.3件です。

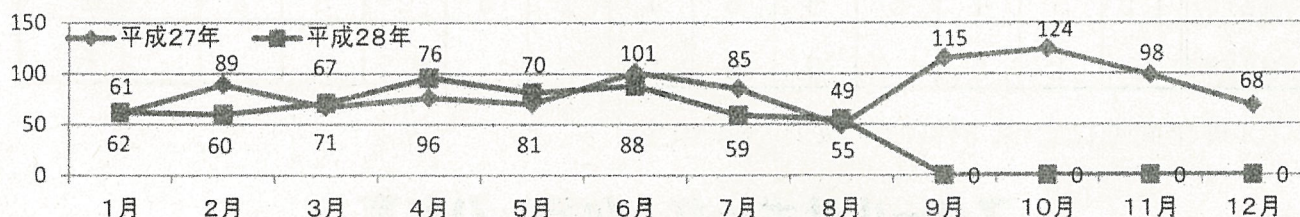
2 学職別認知状況

学職別	未就学	小学生	中学生	高校生	有職者	無職者	不 明	合 計
件 数	7	236	103	210	5	2	9	572

- 小学生が最も多く、236件の被害を認知しています。

3 月別認知状況

（数字の上段は平成27年、下段は平成28年）

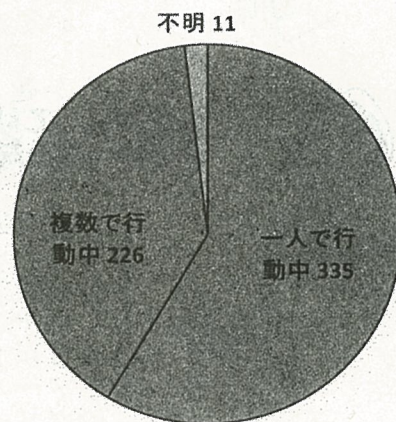
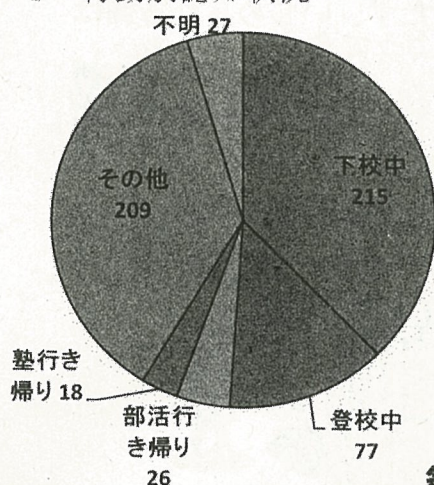


- 昨年同期に比べ26件(4.3%)減少しています。

4 行動別認知状況

- 下校中が最も多く215件となっています。（左図）

- 一人で行動中に被害に遭うケースが多く、335件となっています。（右図）



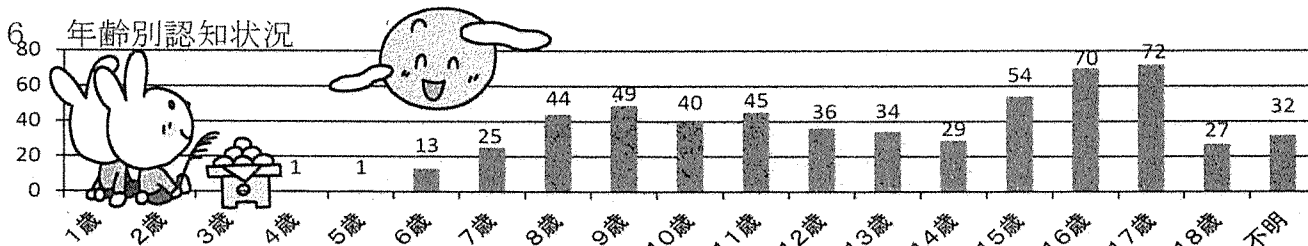
気を付けよう 子供がひとりになるところ！

5 場所別認知状況

場所別	路 上	公 園	駐 車 場	店 内	駅	空 き 地	学校敷地	そ の 他	合 計
件 数	370	35	13	42	35	2	3	72	572

○ 路上での被害が突出しています。

年齢別認知状況



○ 高校生年齢の被害が最も多くなっています。

7 犯人（不審者）の交通手段

交通手段	徒 歩	自動車	自転車	オートバイ	不 明	合 計
件 数	230	124	115	9	94	572

○ 徒歩が最も多くなっています。単独徒歩で行動する時には、時々後方確認をすることが大切です。

【玉島警察署管内の状況】

月別認知状況

月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
平成27年	12	5	1	5	3	6	7	1	6	2	5	3	56
平成28年	2	1	5	12	6	6	2	3					37

○ 昨年同期に比べ、3件(7.5%)減少しています。

スクールサポーターから ひと言

HELP

いじめが原因で自殺する少年が後を絶たないという厳しい現実があります。
 いじめは、どんな子供でも被害者や加害者になる可能性があります。
 また、いじめる側はゲーム感覚で罪悪感を持たず、いじめられる側は
 周囲に話しても解決できないとあきらめているようです。
 いじめが起らないようにするためには、大人（保護者）が、**いじめ
 は絶対にしてはいけないことを子供に教えるとともに子供の思いを受け止
 めながら話を聞くことが大切です。**

いじめや非行問題などの相談窓口（24時間対応）

- ◎ 電話相談窓口
「ヤングテレホン・いじめ110番」
(086) 231-3741
- ◎ 電子メール相談窓口
「ヤングメール」
youngmail@pref.okayama.jp

